

第1号議案

令和5年度事業報告及び収支決算について

I 概要報告

昭和54年6月に本協議会が設立されて以来、住民・企業・行政の連携と協働による地域社会の形成に向けて、コミュニティ活動を一層活性化するために様々な取組を展開してきた。

そして、全ての県民がコミュニティ活動に参加できるよう『広げようコミュニティの輪』のスローガンのもと、「心のふれあいを深める活動」、「健やかな心身を育てる活動」、「住みよいふるさとをつくる活動」、「郷土を知り、郷土を想う活動」の4つを活動項目とし、それぞれの地域課題に対応した活動を展開した。

これらの活動により、市町村コミュニティ協議会の主催をはじめ、共催、協賛等を含めた事業に約62万人の会員や県民が参加した。

【令和5年度の重点事業】

市町村協議会への助成

コミュニティ活動の中心的役割を担う市町村協議会が行う安心・安全な地域づくり、未来を創る子供たちの育成・子育てに希望が持てる地域づくり、豊かな自然と共生する地域づくり、支え合い魅力あふれる地域づくりを推進する事業に対し助成を行った。

II 令和5年度実施事業

「彩の国コミュニティ活動推進の基本方針」に基づき、地域団体と様々な主体の連携・協働を進め、共助社会づくりを推進するため、次の事業を実施した。

1 コミュニティ活動の推進

多くの人にコミュニティ活動へ参加してもらうため、マスコット「サイコミ君」や情報紙、ホームページなど各種の媒体を活用して啓発活動を行った。

- (1) 広報活動の実施
- (2) 共助事例発表会等の開催
- (3) マスコット「サイコミ君」によるPR
- (4) 情報紙の発行
- (5) ホームページの運営
- (6) 支援型自動販売機の設置促進
- (7) 県民の日記念事業への協力

2 地域の推進団体への支援

コミュニティ活動の中心的役割を担う市町村協議会が行う事業に対し、助成を行った。

- (1) 市町村協議会への助成 **【重点事業】**
 - ①地域における共生のための新たな協働事業
 - ②その他の事業
 - ア. 安心・安全な地域づくりの推進
 - イ. 未来を創る子供たちの育成・子育てに希望が持てる地域づくりの推進
 - ウ. 豊かな自然と共生する地域づくりの推進
 - エ. 支え合い魅力あふれる地域づくりの推進
- (2) 他団体実施事業に対する後援等

3 コミュニティ活動実践者の表彰

住みよい地域社会を実現するため、積極的な実践活動を続けている方々の功績を顕彰することにより、より一層のコミュニティ活動の促進を図った。

- (1) シラコバト賞の贈呈
- (2) 彩の国コミュニティ協議会及び市町村コミュニティ協議会役員に対する表彰

4 協議会の運営

- 総会、理事会、企画委員会の開催

Ⅲ 令和5年度事業報告

1 コミュニティ活動の推進

(1) 広報活動の実施

市町村協議会と連携を図りながら、共助社会づくりやコミュニティ活動のPRを行った。

(2) 共助事例発表会等の開催

県内全域で「共助社会づくり」に取り組めるように、共助事例発表会を開催し、先進的な共助の取組や手法を紹介することにより、共助意識の醸成を図った。

令和5年6月7日 (1)「子育て支援はまちづくり～これからのコミュニティの育て方～」

NPO法人ふうせん代表理事 園川 泰子

(2)「NPO法人・ボランティア団体における主体的なメンバーの育て方」

NPO法人CRファクトリー

コミュニティマネジメント認定インストラクター 間藤 大輔

(3) マスコット「サイコミ君」によるPR

彩の国コミュニティ協議会のマスコットキャラクター「サイコミ君」を広報紙等に活用することで、コミュニティ活動等のPRを図った。また、「サイコミ君」の着ぐるみの貸し出しを1件行った。

(4) 情報紙の発行

コミュニティ活動の活性化を図るため、協議会の事業や会員の活動状況、先進的な取組を紹介する会報を2回発行した。

表1

発行月	主な記事内容
2023年11月 (会報第61号)	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度定期総会開催報告 ・市町村コミュニティ協議会役員に対する永年表彰 ・共助事例発表会 <ul style="list-style-type: none"> (1)「子育て支援はまちづくり～これからのコミュニティの育て方～」 (2)「NPO法人・ボランティア団体における主体的なメンバーの育て方」 ・市町村コミュニティ協議会の取組 <ul style="list-style-type: none"> ○八潮市コミュニティ協議会 ○桶川市コミュニティ協議会 ・会員紹介 <ul style="list-style-type: none"> ○時事通信社さいたま支局 ○(社福)埼玉県社会福祉協議会 ○(一社)埼玉県校外教育協会
2024年3月 (会報第62号)	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度県民の日記念式典 第55回シラコバト賞 ・コミュニティ活動支援型自動販売機について ・新規会員募集 ・市町村コミュニティ協議会の取組 <ul style="list-style-type: none"> ○三芳町区長会 ○伊奈町コミュニティづくり推進協議会 ○寄居町コミュニティ協議会 ・会員紹介 <ul style="list-style-type: none"> ○東京新聞さいたま支局 ○(一社)埼玉県医師会 ○埼玉県交通安全対策協議会

(5) ホームページの運営

コミュニティ活動に関する情報を適時掲載し、情報提供に努めた。

(6) 支援型自動販売機の設置促進

令和5年度は下記6か所の支援型自動販売機について、覚書を締結した寄附者から、売上の一部を寄附していただいた。

令和6年3月31日時点

表2

設置場所	台数	寄附者
ウェスタ川越	1	施設指定管理者NeCST(ネクスト)
ふじみ野市立市民交流プラザ「フクトピア」	1	毎日興業株式会社
株式会社武蔵野銀行	1	株式会社武蔵野銀行
埼玉県県民活動総合センター	1	公益財団法人いきいき埼玉
大宮第二公園	1	公益財団法人埼玉県公園緑地協会 コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社
埼玉県障害者交流センター	1	社会福祉法人埼玉県社会福祉事業団 コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社

(7) 県民の日記念事業への協力

会報において「県民の日」の広報を行うなど、県が実施する県民の日記念事業に協力した。

2 地域の推進団体への支援

(1) 市町村協議会への助成 【重点事業】

コミュニティ活動の中心的役割を担う市町村協議会が行う安心・安全な地域づくり、未来を創る子供たちの育成・子育てに希望が持てる地域づくり、豊かな自然と共生する地域づくり、支え合い魅力あふれる地域づくりを推進する事業に対し、助成を行った。

42協議会 42事業に助成 助成総額3,265,045円

① 優先配分事業

地域における共生のための新たな協働事業については該当がなかった。

② その他事業

ア. 安心・安全な地域づくりの推進

安心安全のまちづくりの推進を目的とし、地域の防災意識の向上を図るため、町内施設において防災パネル展示や、防犯・防災啓発品とチラシ等の配布などの活動を行う「安心安全のまちづくり推進事業」(三芳町)など、安心・安全な地域づくりを推進するための事業を19協議会が実施した。

イ. 未来を創る子供たちの育成・子育てに希望が持てる地域づくりの推進

子育て支援センターでの親子を対象としたイベント内において、絵本の読み聞かせを行い、交流の場を提供するとともに子育てに希望が持てる地域づくりの推進を図る「子育て支援活動事業」(久喜市菖蒲)など、未来を創る子供たちの育成・子育てに希望が持てる地域づくりを推進するための事業を5協議会が実施した。

ウ. 豊かな自然と共生する地域づくりの推進

産業文化祭の来場者に繰り返し利用可能なエコバッグを配布し、また、会場の清掃活動を実施することにより公共施設の環境美化を図る「クリーンで美しいまちづくり事業」(寄居町)など、豊かな自然と共生する地域づくりを推進するための事業を8協議会が実施した。

エ. 支え合い魅力あふれる地域づくりの推進

魅力的な歴史と緑が多く残る市内地域で、つるし雛教室・景観づくりや郷土かるた大会等のイベントを行うことでより多くの人にその魅力を知ってもらい、地域活動を担う人材の育成を図る「和光市の歴史と緑を大切にしようプロジェクト」(和光市)など、支え合い魅力あふれる地域づくりを推進するための事業を10協議会が実施した。

表3

地域担当局	担当区域	市町村協議会		事業数	助成額
		設置数	実施数		
南部	川口市、蕨市、戸田市	3	2	2	143,450円
南西部	朝霞市、志木市、和光市、新座市、富士見市、ふじみ野市、三芳町	7	5	5	359,000円
東部	春日部市、草加市、越谷市、八潮市、三郷市、吉川市、松伏町	7	5	5	388,000円
県央	鴻巣市、上尾市、桶川市、北本市、伊奈町	5	2	2	108,000円
川越比企	川越市、坂戸市、鶴ヶ島市、毛呂山町、越生町	5	3	3	226,000円
東松山	東松山市、滑川町、嵐山町、小川町、川島町、吉見町、鳩山町、ときがわ町、東秩父村	9	4	4	412,000円
西部	所沢市、飯能市、狭山市、入間市、日高市	5	2	2	264,000円
利根	行田市、加須市、羽生市、久喜市、蓮田市、幸手市、白岡市、杉戸町	11	9	9	617,595円
北部	熊谷市、深谷市、寄居町	3	2	2	165,000円
本庄	本庄市、美里町、神川町、上里町	4	4	4	422,000円
秩父	秩父市、横瀬町、皆野町、長瀨町、小鹿野町	5	4	4	160,000円
合計		64	42	42	3,265,045円

※()内は、中止になった件数で実施数及び事業数に含まれない。

(2) 県内各地で展開されているコミュニティ活動を推進するため、各種団体が推進する行事等に対する後援等を行っている。令和5年度実績1件(加須市小学生ノーポイ運動創作品展)

3 コミュニティ活動実践者の表彰

(1) シラコバト賞の贈呈

道路や公園などの身近な場の清掃活動や花いっぱい活動、青少年の健全育成活動、施設におけるボランティア活動など、住みよい地域づくりのための地道な活動を長年実践されている方々を顕彰するため、200の個人及び団体にシラコバト賞を贈呈した。

なお、選考は各市町村協議会及び県協議会企画委員会で行い、表彰は11月14日、埼玉県との共催で開催した「県民の日」記念式典において行った。

表4

活動項目	推薦数			受賞者数		
	個人	団体	合計	個人	団体	合計
心のふれあいを深める活動	24	15	39	19	14	33
健やかな心身を育てる活動	53	13	66	48	9	57
住みよいふるさとをつくる活動	103	10	113	96	7	103
郷土を知り、郷土を想う活動	6	1	7	6	1	7
合計	186	39	225	169	31	200

(注) 推薦数は基準に適格した数である。

(2) 彩の国コミュニティ協議会及び市町村コミュニティ協議会役員に対する表彰

彩の国コミュニティ協議会又は市町村コミュニティ協議会役員として、長年にわたり地域のコミュニティづくりに多大な貢献をされた3名に対し、6月7日に開催された彩の国コミュニティ協議会総会において表彰を行った。

4 協議会の運営

(1) 総会、理事会、企画委員会の開催

ア. 総会 (1回)

表5

実施年月日	審議項目
令和5年6月7日	<ul style="list-style-type: none"> ○役員表彰・共助事例発表会 <ul style="list-style-type: none"> ・会長あいさつ ○議案審議 <ul style="list-style-type: none"> 第1号議案 令和4年度事業報告及び収支決算について 第2号議案 令和5年度事業計画(案)及び収支予算(案)について 第3号議案 役員を選任について ○共助事例発表会 <ul style="list-style-type: none"> (1)「子育て支援はまちづくり～これからのコミュニティの育て方～」 NPO法人ふうせん代表理事 園川 泰子 氏 (2)「NPO法人・ボランティア団体における主体的なメンバーの育て方」 NPO法人CRファクトリー コミュニティマネジメント認定インストラクター 間藤 大輔 氏

イ. 理事会 (2回)

表6

実施年月日	審議項目
令和5年5月18日 (書面開催)	<ul style="list-style-type: none"> (1)第1号議案 令和4年度事業報告及び収支決算について (2)第2号議案 役員を選任について (3)第3号議案 企画委員会委員の選任について (4)第4号議案 シラコバト賞実施要綱の改正について 連絡事項 令和4年度第2回理事会結果報告について
令和6年3月21日 (書面開催)	<ul style="list-style-type: none"> (1)第1号議案 令和6年度事業計画及び収支予算について (2)第2号議案 協議会活動推進事業費助成金交付要綱の改正について (3)その他 令和6年度定期総会の日程について

ウ. 企画委員会（1回）

表7

実施年月日	審議項目
令和5年9月13日 (書面開催)	第1号議案 委員長及び副委員長の選任について 第2号議案 第55回シラコバト賞受賞者の最終選考について

(参考) 会員数について

表8

区分	項目	令和5年度当初 会員数	年度中の異動		令和5年度末 会員数
			加入	退会	
団体会員	県域団体	115	0	4	111
	市町村協議会	64	0	0	64
	小計	179	0	4	175
	企業会員	34	0	0	34
	行政会員	33	0	0	33
	合計	246	0	4	242
	賛助会員				4

1 収 入

(単位:円)

款 項 目	当初予算額	補正額	現計予算額A	収入済額B	差引額 B-A	説 明
I 会 費	1,497,000		1,497,000	1,546,640	49,640	
1 会 費	1,497,000		1,497,000	1,546,640	49,640	
(1)構成団体会費	1,491,000		1,491,000	1,541,198	50,198	
(2)賛助会員会費	6,000		6,000	5,442	-558	
II 補 助 金	5,396,000		5,396,000	5,396,000	0	
1 県 費 補 助 金	5,396,000		5,396,000	5,396,000	0	
(1)運営費等補助金	5,396,000		5,396,000	5,396,000	0	
III 着ぐるみ貸出	6,000		6,000	0	-6,000	
1 着ぐるみ貸出	6,000		6,000	0	-6,000	
(1)着ぐるみ貸出	6,000		6,000	0	-6,000	
IV 寄附金	140,000		140,000	250,968	110,968	
1 寄附金	140,000		140,000	250,968	110,968	
(1)寄附金	140,000		140,000	250,968	110,968	
V 諸 収 入	2,797,000		2,797,000	2,803,117	6,117	
1 繰 越 金	2,461,000		2,461,000	2,461,853	853	
(1)前年度繰越金	2,461,000		2,461,000	2,461,853	853	
2 雑 収 入	336,000		336,000	341,264	5,264	
(1)預金利子	0		0	36	36	
(2)その他雑入	336,000		336,000	341,228	5,228	社会保険料被保険者負担分等
合 計	9,836,000		9,836,000	9,996,725	160,725	

2 支 出

(単 位 : 円)

款 項 目	本年度 予算額	補正額	現計予算額A	支出済額B	差引額 A-B	説 明
I 総 務 費	3,313,000		3,313,000	3,089,861	223,139	
1 会 議 費	299,000		299,000	118,600	180,400	
(1) 会 議 費	299,000		299,000	118,600	180,400	
2 事 務 局 費	3,014,000		3,014,000	2,971,261	42,739	
(1) 職 員 費	2,876,000		2,876,000	2,850,660	25,340	
(2) 旅 費	10,000		10,000	0	10,000	
(3) 庁 費	128,000		128,000	120,601	7,399	
II 事 業 費	4,700,000		4,700,000	4,632,941	67,059	
1 顕 彰 事 業 費	1,203,000		1,203,000	1,184,156	18,844	
(1) シラコバト賞費	1,186,000		1,186,000	1,179,508	6,492	
(2) 役員表彰費	17,000		17,000	4,648	12,352	
2 情 報 活 動 費	167,000		167,000	158,000	9,000	
(1) 普 及 啓 発 費	9,000		9,000	0	9,000	
(2) 情 報 紙 発 行 費	158,000		158,000	158,000	0	
3 活 動 推 進 組 織 支 援 費	3,330,000		3,330,000	3,290,785	39,215	
(1) 地 域 団 体 助 成 費	3,330,000		3,330,000	3,290,785	39,215	
III 予 備 費	1,823,000		1,823,000	169,318	1,653,682	
1 予 備 費	1,823,000		1,823,000	169,318	1,653,682	
(1) 予 備 費	1,823,000		1,823,000	169,318	1,653,682	
合 計	9,836,000		9,836,000	7,892,120	1,943,880	

剰余金

銀行残高(R6.4.25現在)

収入 ¥9,996,725

支出一 ¥7,892,120

 ¥2,104,605

埼玉りそな銀行 ¥6,545,883

武蔵野銀行 ¥350,715

ゆうちょ銀行 ¥351,828

 ¥7,248,426

令和6年度分(収入・支出)

収入 ¥-5,396,000

支出 ¥252,179

+ ¥-5,143,821 = ¥-2,104,605

(埼玉りそな銀行・県からの運営費等補助金)
(埼玉りそな銀行・職員費126,265円・庁費70,914円・シラコバト賞費55,000円)

令和6年度監査結果

彩の国コミュニティ協議会
会長 大野元裕様

令和5年度における彩の国コミュニティ協議会の収支について、
関係書類と照合の上、監査した結果、適正であることを確認しました。

令和6年5月8日

監事

田中宣亮

令和6年度監査結果

彩の国コミュニティ協議会
会長 大野元裕様

令和5年度における彩の国コミュニティ協議会の収支について、
関係書類と照合の上、監査した結果、適正であることを確認しました。

令和6年5月9日

監事

平野孝則

【連絡事項】

令和5年度第2回理事会について

令和5年度第2回理事会の書面審議（令和6年3月21日）の結果について、第1号及び第2号議案は書面表決の過半数の賛成をもって可決されましたことを御報告いたします。

構成役員数45、回答数45、回答率100%

議案番号	議案	賛成	反対
第1号議案	令和6年度事業計画（案）及び収支予算（案）について	45	0
第2号議案	協議会活動推進事業費助成金交付要綱の改正について	45	0

※役員数には、会長、専務理事、常務理事を含めていません。